

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行すべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年5月11日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 19件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	放射性廃棄物処理設備制御室送風機(A)の逆流防止ダンパーに動作不良を確認した。当該ダンパーを点検・修理。	
2	1号機	非常用ディーゼル発電機(B)潤滑油プライミングポンプの温度スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に問題なし。	
3	1号機	気体廃棄物処理系排ガス冷却機(A)凝縮器冷媒液位計の指示値が下限を下回っていることを確認した。当該事象の原因を調査。	
4	3号機	制御棒駆動水ポンプ(B)軸封部封水配管接合部に水のにじみを確認した。当該部を点検・修理。	
5	3号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(A)の冷媒内に微量の空気が混入していることを確認した。当該冷凍機を点検・修理。	
6	3号機	放射性廃棄物処理設備制御装置Ⅱ系の故障を示す警報が発生し、廃スラッジ系・濃縮廃液系Ⅱ系制御装置に故障を確認した。当該制御装置を点検・修理。なお、当該装置はⅠ系にて正常に動作中であり問題なし。	
7	5号機	制御棒駆動系水圧制御ユニット(No. 22-31)のアクムレータ(蓄圧器)充填水止め弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
8	5号機	制御棒駆動系水圧制御ユニット(No. 38-19)のアクムレータ(蓄圧器)充填水止め弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
9	5号機	制御棒駆動系水圧制御ユニット(No. 58-27)のアクムレータ(蓄圧器)充填水止め弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
10	5号機	燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩器(B)プリコート入口弁の弁棒付け根部に水のにじみを確認した。当該弁を点検・修理。	
11	5号機	燃料プール冷却浄化系保持ポンプ(B)吐出弁の弁棒付け根部に水のにじみを確認した。当該弁を点検・修理。	
12	5号機	非放射性スチームドレン収集タンクの防液堤ピット排水ポンプ吐出圧力計内に結露の発生を確認した。当該計器を点検・修理。	
13	6号機	起動領域モニタ(H)の指示値が一時的に変動を繰り返したことを確認した。当該モニタを点検・修理。なお、原子炉内の中性子は他のモニタで計測可能であり、安全上の問題はない。	
14	7号機	協力企業工場での残留熱除去系(B)最小流量バイパス弁駆動部の改造作業において、弁棒固定用ナットねじの一部を損傷させたことを確認した。当該部を点検・修理。	
15	7号機	非常用ディーゼル発電機(B)区域給気処理装置の点検時、給気フィルタ1枚に破れを確認した。当該フィルタを交換。	
16	7号機	タービン補機冷却水系の高圧ドレンポンプ油冷却器および高圧ドレンポンプ電動機冷却器内の系統水に微量の油が混入していることを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、当該冷却器は隔離されており、他の機器に通水しているタービン補機冷却水系の系統水に油の混入はない。	

NO.	号機等	不適合事象	備考
17	7号機	中操制御室のタービン系計装制御盤用冷却ファンに異音を確認した。当該ファンを点検・修理。	
18	その他	荒浜側焼却設備の雑固体自動倉庫に異常を示す警報が発生し、ボックスパレット(箱形荷台)の1つが変形したことにより装置が停止したことを確認した。当該パレットを点検・修理。	
19	その他	荒浜側焼却設備焼却炉の炉底部が未燃物で閉塞していることを確認した。当該部を点検・清掃。	